

**長生きせよ〜**

敬老上方お笑いオンステージ

65歳以上を対象とした敬老事業「敬老上方お笑いオンステージ」は9月14日、松前総合文化センターで開催されました。

ステージは、美人漫才コンビ「アルミカン」の漫才でスタート。その後、昌農内出身「桂三幸」、大御所「笑福亭三喬」が上方落語を披露。最後に、松前町が生んだ大スター「横山たかし・ひろし」が登場すると、客席を埋めた皆さんはこの日一番の笑顔に。横山たかしさんが「つらいの〜」「笑えよ〜」といった往年のギャグに加え、「長生きせよ〜」とメッセージを贈ると、会場は割れんばかりの拍手に包まれました。3回目の参加という高石勝さん＝神崎＝は「肩ひじ張らずに楽しませてくれました。特に横山たかし・ひろしさんがよかったです」と喜んでいました。

㊤全ての演目終了後、出演者が舞台上であいさつ
㊤横山たかし・ひろしの漫才。赤いハンカチをかみしめ「つらいの〜」
㊤笑い声が絶えない客席

**長寿をお祝いへ**

平成25年度長寿者訪問

9月16日の敬老の日を前に、白石町長と町議会議員は、100歳以上の高齢者を訪問し、長寿を祝いました。

本年度の対象者は25人で、9月2日から4日にかけて、個人宅や福祉施設など16カ所を訪れました。そして「100歳を超える長寿を保たれていますことは、松前町民の誇りです。これからもお元気で長生きしてください」と、一人一人に声を掛けながら、お祝い状と記念品を贈呈。最後には握手を交わし、来年も長寿者訪問で会うことを約束していました。

本年度100歳を迎える大西キヨコさん＝北川原＝は、お祝い状を受け取ると「ありがとうございます」と笑顔で手をたたいて喜び、周りにいる皆さんも笑顔にしていました。



長寿の祝福を受ける本年度100歳を迎える皆さん
㊤大西キヨコさん
㊤山本ツネさん
㊤大西キミコさん

**24時間チャリティーの輪**

24時間チャリティースポーツカーニバル MASAKI

松前町体育協会主催の24時間チャリティースポーツカーニバル MASAKI は8月24、25の両日、松前公園で開催されました。

本イベントは、日本テレビの24時間テレビ「愛は地球を救う」に賛同して毎年行われています。本年度は途中雨が降りしきる場面もありましたが、バレーボールやソフトボールなど計15種目が24時間をつなぐ形で行われ、無事完走。参加者はスポーツと募金を通じてチャリティーの輪を広げました。

集まった募金9万3,583円は24時間テレビへ寄附。この取り組みに対し、南海放送㈱からは感謝状が贈られました。

**友だちと楽しい時間を過ごす場所を**

おもしろ塾がスタート

おもしろ塾は8月28日、中川原公民館で開かれ、町内の小学生16人が参加しました。

同塾は、NPO法人いよ環境センター（本田真一代表）が中川原愛護部の共催の下、放課後などの子どもたちの居場所づくりのために初めて実施したもの。

当日は、紙で作った人形を動かして劇を行ったり、グループを作るゲームをしたりして、子どもたちは楽しい時間を過ごしました。

おもしろ塾は、今後も定期的で開催していく予定です。

㊤知事表彰の賞状を手にする鴻農良恵さん

**鴻農良恵さんが知事表彰を受賞**

第53回愛媛県老人クラブ大会

愛媛県老人クラブ大会は9月6日、ひめぎんホールで開かれ、鴻農良恵さん＝宗意原＝が高齢者福祉関係労者知事表彰を受賞しました。

鴻農さんは、松前町老人クラブ連合会理事や松前校区老人クラブ連合会婦人部長などを歴任。保育所との多世代交流事業や放課後子ども教室の見守りのほか、高齢者大学の教養講座、更生保護女性会における慰問活動など社会福祉活動全般に積極的に活動してきました。今回の表彰を受け、「外に出て活動するのが好きなので、これからもお手伝いしたい気持ちがいっぱいです」と意気込みを話していました。

**井戸熊建設が優良表彰を受賞**

優良建設工事表彰

町は、建設工事の技術の向上と適切な施工を確保することを目的に、町が発注した建設工事のうち、特に他の模範となる優秀な工事を表彰しています。

本年度は、次の工事が優良建設工事に選定され、白石町長より表彰状が授与されました。

＜工事名＞ 汚水南黒田地区サービス管渠工事
＜施工業者＞ 有限会社 井戸熊建設
代表取締役 岡 邦彦



白石町長より表彰状を受け取る岡代表取締役